



カ シ ュ - パ パ Cache-PAPA通信 VOL.6

5月だというのに、梅雨を通り越したような、初夏の陽気が漂う今日この頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか？新学期も始まり、保育園や幼稚園にお子様を通い始めた、ママが職場復帰したなど、生活が変わった方もいらっしゃると思います。そんなときだからこそ、パパの育児理解・ママへのサポートは大切ですね。では、Cache-PAPA通信VOL.6をお送りいたします。お楽しみ下さい！！

Cache-PAPAの会ホームページが完成！！

2010年7月のCache-PAPAの会発足以来、念願のホームページが完成しました！！

作成してくれたのはCache-PAPAの会小國さん。今後はホームページの更新や管理もしてくれます。

とても素晴らしいホームページに仕上がりました。本当に、本当にありがとうございました。心より感謝いたします。

ホームページの内容というと・・・「団体概要や活動紹介、パパ達の感想、Cache-PAPA通信、SNS、リンク集、掲示板」などなど、盛りだくさんです。今後は、活動スケジュールやご案内・Cache-PAPA通信など、ホームページ上にアップしていきますので、ちょくちょくチェックしてくださいね。堀之内地域のパパ達、そして他地域のパパ達もカシュパパのホームページを見て、育児に関わるパパ達も増え、パパ同士のつながりも拡大してくれることを願います。

☆Cache-PAPAの会 ホームページ URL <http://cachepapa.web.fc2.com/>

6月5日(日) 11:00~15:00
「カシュパパピクニック大会」を行います！

この度、地域での交流を目的として、カシュパパピクニック大会を開催することとなりました。今春に引越してこられた方もいらっしゃると思いますし、皆さんで、交流を深めましょう！！是非、ご近所のお友達をお誘いの上、ご参加下さい。

<カシュパパピクニック大会のごあんない>

場所：多摩中央公園(多摩センター駅から徒歩6分) ※当日はCache-PAPAの会の旗を目印においておきます。

対象：パパ・ママ・お子さん

参加費：1家族2000円(飲み物※ソフトドリンク、お酒/お菓子/景品代含む)

※お昼代は含まれておりません。各自お弁当をご用意下さい。※参加費は当日回収いたします。

持ち物：レジャーシート・お昼ご飯・その他各自必要と思われるもの

当日内容：家族同士自己紹介、育児ゲーム、チーム対抗ゲーム、ビンゴ大会、歓談(しゃべり場)など盛りだくさんの内容です。

申込方法：カシュパパ代表田所までメールでお申し込み下さい。

必ず、パパ・ママ・お子さんの名前(ふりがなも)、お子さんの月齢・性別を記載下さい。

申込先：カシュパパの会代表 田所まで

申込締切：6月2日(木曜日)まで

※雨天の場合は中止。その場合は当日午前9時までに、今回カシュパパニュースを配信したメールアドレス宛にメールさせていただきます。



パパのためのスリング講習を開催！！

2011年2月26日（土）CacheCacheにて、
パパのためのスリング講習が行われました。今回は、
当日スリング講習に参加した、Cache-PAPAの会専
属カメラマンとしても大活躍の金子裕一パパがレポ
ートしてくれました。ありがとうございました！！

普段は、平日に「はじめてのスリング講習」をCacheCacheで開催していますが、今回は特別に、パパ達のために、土曜日という休日に設定していただきました。スリング講習講師の峰たか子先生、スリング講習を設定いただいたCacheCacheの皆様、本当にありがとうございました。Cache-PAPAの会一同、心より感謝いたします。

□□□□□□□□□□ **SLING CLASS REPROT** □□□□□□□□□□

Cache-PAPAの会：金子 裕一パパ お子さん：友春（ともはる）君（1歳1ヶ月）

パパでスリングを利用している方は、どれくらいいるだろう？

正直、あまり見かけない。やっぱり抱っこ紐の利用者が多いよね。ママ達の中だって、抱っこ紐にくらべれば少ないし……。スリングを使うようになったのは、腰痛もちだから。以前、抱っこ紐を使ったときに、腰ひもの部分に負担を感じるがあったので、抱っこ紐に抵抗感があるのです。それに比べれば、スリングは直に腰にかかる負担が軽いかな？

スリングっていったいどんな物だろう？

スリングがどの様なものかといえば、長細い布の先にリングが2つ付いている形をしています。また、他にもあらかじめ布の端が処理されて、布の輪っかになっている製品もあります。一概にスリングといっても、複数の会社からいろいろな製品が出されているので、自分にあったものを選びたいですね。

さて、ママからスリングの扱い方は聞いているけれど、先生に習うのは初めてです。やはり、子供を抱くのだから、一度先生に習った方がいいと言うのは、ママの談。

そこで今回の講習です。ママが申し込んでおいてくれました。

今回の講習では、まずスリングというものの説明から始まります。講習生は4組の親子。

うち、パパは1人……。実は、後ほどもう1人参加しますが、開始時点では1人でした。

次に、スリングの組み方に入りました。今回、使うのは片方にリングが2つ付いたもの。この方が、調整できるので、扱いやすいと感じています。家で使っているのも、このタイプ。両手で布を蛇腹状に折りたたんでいき、たたんだ布をリングに通して出来上がり。ここで大切なのが、いつもどちらの手で子供を抱いているかということ。父と子の普段のスキンシップを思い出してみましよう。私は、子供を抱くときに、左の肩に乗せるように抱くことが多いので、右肩の方にリングがくるようにスリングをかぶります。こうすることで、スリングに出入りする子供の身体が左側にくるので、いつもスキンシップするのと同じように、スリングへの出入りが楽になるとの事です。あとは、腕を吊るようなイメージで長さの調整をすれば完成です。

さあ、いよいよ子供を抱く段階に入ります。

基本的な抱き方は、パパの身体に対して子供が横になる横抱き、向かい合わせになる縦炊きがあります。

今回の講習では、両方とも習いました。もちろん、講習前にママからもだいたいの抱き方は聞いています。

だから、それ程苦勞する事なく、スリングの中に息子は収まりました。午前中のお昼寝をしていなかったのも、とても大人しく、いつもよりもしっかり抱けた感じです。

さて、ここから微調整をして息子を包み込むように、しっかりとホールドしてきます。布の端とリングを使って、スリングを緩めたり引いたりして仕上げていきます。10分程度でなんとか様になりました。

もちろん、先生による微調整もありましたが・・・

ここで、普段はリングを使っての微調整をしていないことに気づきました。

キツくもなく、緩くもなく、良い塩梅でしっかりと抱いている感じがします。これが微調整を端折るのと、丁寧に動作することの差なのでしょう。慌てずに丁寧に・・・反省です。

比較的、進行がスムーズなので、もう一つ抱き方を習いました。

好奇心の旺盛な子供との散歩をするための抱き方で、親子が同じ方向を向く事のできる抱き方です。カンガルーのような感じの抱き方なので、カンガルー抱きと言えます。親子で同じ目線になるので、動物園にお出かけの時は、おススメだそうです。

さて、実際に抱いて見ます。方膝をつき、息子を抱えてお尻からスポッと入れる感じです。

これも、嫌がる事なくスポッとハマってくれました。素直に抱かれてくれる息子に感謝です。

講習も終盤に差し掛かり、今回のおさらいと言う事で、初めに習った縦抱きをする事になりました。

すると、なんと言うことでしょうか・・・息子は、そのまま夢の中へ旅立ってしまいました。さすが、空気を読む息子。おかげで、スリングでの抱き方を帰る方法も講習してもらえ事になりました。

縦抱きから横抱きへの変化も、見ているだけなら簡単そうなのですが、やってみると上手くいきません。

ここでも、リングを使った布の出し入れで、その抱き方に合ったスリングの形にしていきます。リングを使って、ちょっと調整をして、前屈みになりながら息子の足をそろえてやれば、横抱きになってくれます。息子の頭の位置に布の端を持ってきてあげれば完成。眠りについた時には、この抱き方の方が自然に見えますね。

変化はこれで終わりではありません。ここから、布団の上に寝かせるまでスリングを使います、横抱きの状態で、完全に眠りについたら、布団の上で四つん這いになって、息子をスリングごと布団におろします。降ろすことができたら、パパの身体をスリングから抜いてしまいます。最後に、スリングを息子の身体にフィットするように畳んで完成です。息子とパパの体温で温まったスリングが、そのまま息子の身体をくるむわけです。これならば、息子にとっては変化が少ないので、目を覚ます事は少ないかもしれません。

今回の講習会は、聞いてよかったと感じました。

ママから聞いていたとはいえ、細かい言葉のニュアンス、手の使い方、講師に聞きながら使ってみるとまた違うものです。少なくとも、講習前後で抱き心地、子供との一体感は違うように感じました。

何度も抱かないと、その一体感が出ないかもしれませんが、目標として忘れないでいたいものです。

<スリングって一体どういうものか？使い方から、注意点など、詳しくとても分かりやすい説明でした。やはりプロに学ぶと違うのでしょう。子供は繊細で敏感なので、フィットするポイントを見つければ、安心してスリングの中に入ってくれるのですね。勉強になりました。By 田所>



第8回 パパのしゃべり場レポート

&「第6回パパ達の懇親会」レポート



今回は、当日司会進行してくれた川口パパが報告してくれました！！小國パパをはじめ、Cache-PAPA 達と協力しあって、見事にパパのしゃべり場を盛り上げてくれました。川口パパ、お疲れ様でした！そして、本当にありがとうございました！！小國パパをはじめ、Cache-PAPA の皆さんにも感謝いたします。ありがとう！！

Cache-PAPA'S REPORT

Cache-PAPA の会：川口 隆治パパ お子さん：大翔（はると）君（1歳6ヶ月）

2月26日(土)、CacheCacheにて第8回のパパのしゃべり場が行われました。

Cache-PAPA の会代表田所さん、同会副代表岡田さんのご両人が都合つかず、急遽、Cache-PAPA の小國さん、川口での進行となりました。

当日は北爪さんのご友人の池田さんをはじめ、西八王子のしゃべり場から代表の原田さんの参加など、新たなメンバーをお迎えしました。

まずは新メンバーへ「PAPABOOK」を、また参加のみなさんへ、シールをお配りしました。八王子パパKINGへ向けて出席ポイントをゲットいただきました。

さて、自己紹介も皆さんにさせていただき、前回配布されました、渾身作の「PAPABOOK」を利用して…のはずでしたが、早くも慣れない進行で育児点数ゲームを忘れて、育児用語ゲームを開始。第7回のしゃべり場でも行われた問題が更にパワーアップしており、チーム対抗で盛り上がりました。前回の問題も一部入っていましたが、即答できたパパもいました。

続いて、またまた田所代表渾身作の「イクメンクエスト」の開始。クロスワード形式で育児のホットな話題を学びました。

最後はしゃべり場の時間。最初はママのストレス解消の話から始まりましたが、大半は「野菜を食べないわが子」「ベビーカーに乗らない」等々、我が家のお悩み相談からみなさんの意見交換にてタイムアップとなりました。

しゃべり場に参加のみなさんは既に子育て真っ最中の方で、さまざまな知識や経験をお持ちであり、情報の共有や意見交換が出来ました。

今回は慣れない進行でご参加の皆様全員への配慮がうまくいかなかった点、お詫び申し上げます。またみなさんで今後も盛り上げて頂ければと思います。

なお、自由参加の午後の懇親会は田所さん、岡田さんのご両人も参加いただき、前回同様、それ以上に盛り上がりを見せました。

懇親会を行う度に、仕事以外でのパパ同士のつながり、そして、育児について話せる仲間や場所というのがパパには必要なのだと、つくづく実感します。「昼間は仕事でなかなかしゃべり場に行けない」というパパも、懇親会だけでも是非来て下さい。実際、懇親会だけ来るといったパパも毎回います。パパたち皆、大歓迎ですので、是非是非、お待ちしております。参加希望の方は、Cache-PAPA の会代表 田所 連絡先まで。

パパたちが“つながる”シリーズ～他地域の八王子市親子つどいの広場のパパ達～

大和田でも5月14日(土)にパパのしゃべり場がスタート！！

2011年3月にオープンした「八王子市親子つどいの広場大和田」でも、いよいよパパのしゃべり場がスタートしました。5月14日(土)10時30分～12時での開催で、5名のパパが参加しました。3月21日にオープンしたばかりで、パパが来ていただけたというのは上出来だったと思います。当日は、自己紹介・育児点数ゲーム・育児用語ゲーム・育児相談と続き、最後に、天気が良かったので、パパと子供たち皆で近くの公園に行きました。レジャーシートを広げて、お弁当を食べながら、育児談話。お互いの子供を遊ばせ、パパ自身も張り切って遊び、充実しながらも、パパはくたくたの一日だったのでは(笑)なぜか?の流れで、今回の育児用語ゲームには、その場にいたママ数名にも参加いただきました。意外とママたちも苦戦・・・でも、とっても楽しそうで「あ～、これやったんだけどな～。言葉が出てこない。」なんてことがあちこちで。パパの集まりを一部でも、ママに実際に体験いただいたことはとても良かったのではと思いました。お家に帰り、パパに勧める時にリアリティと説得力が生まれますね。是非、次回は、パパにも来ていただきたいと願って・・・。今後の大和田のパパのしゃべり場を引っ張ってくれる存在が Cache-PAPA の会の下浜パパ。ご自宅が近いということもあり、引き受けてくれました。大和田でもパパネットワークを広げ、Cache-PAPA とも交流が出来るようになればと思います。

4月の西八王子のパパのしゃべり場では、お散歩日和だったということで、広場の外に飛び出して、パパ達で公園に出かけたそうです。大勢のパパ達がベビーカーを押す姿は圧巻で、すれ違う人たちの注目の的だったようです。その話を聞いて、「そんな光景が当たり前になればいいのになあ」と思ったのでした。

4月の夢キッズのパパのしゃべり場では、7名のパパの参加がありました。Cache-PAPA の会から下浜パパが応援にかけつけ、初めてにしては大変盛り上がりしました。当日参加したあるパパからは「子育てに参加する」という言葉を使っているうちはまだダメ。それが当たり前にならないといけない」という発言も飛び出し、子育てに対する意識の高さを感じました。

それぞれの広場のパパの集まりが今後どうなっていくか、とても楽しみであり、一方で、Cache-PAPA も負けてられないな！！と気持ちを引き締めるのでした。

<他地域 八王子市親子つどいの広場 パパのしゃべり場予定>

*それぞれに特徴のあるパパの集まりを開催しています。足を運んでみて下さいね。地域を越えたパパ友も出来ますよ！

- ・6月18日(土)10:30～12:00 『西八王子』(散田町3-16-20 シャトレ西八王子1階) ※毎月第2土曜開催
 - ・6月18日(土)13:30～15:00 『夢キッズ』(八日町8-1 ビュータワー八王子1階) ※毎月第3土曜開催
 - ・6月11日(土)10:30～12:00 『大和田』(大和田町5-10-2 SYOJI ビル2階) ※毎月第3土曜開催
- ※ 各広場の情報(スケジュール等)は、Cache-PAPA ホームページ・八王子市のホームページよりご覧いただけます。

知って得?する

「パパ育児のママ知識 Q&A」

知っていて損は無いつ!! そんな豆知識集です。ママはいくつ答えられるでしょうか??パパと競争だ～。

☆久々の復活です!!が・・・、今回からは少し志向を変えてお届けします～。なんと、解答は次号で発表します!!いじわるしているわけではありませんので悪しからず・・・。ゆっくり家族でお考え下さいね。

Q1、オーストラリアの父親が平日に子どもの世話をする時間は1日あたりどのくらいでしょうか。

- 1、6分 2、30分 3、3時間 (豪ニューサウスウェールズ大学研究所調べ)

Q2、育児と仕事の両立として、働く側の男性が「両立支援策」として会社に求めることの第1位はなんですか?

- 1、男性の育児休業取得の推進 2、1年以上の育児休業 3、事業所内託児所の設置 (インターネット goo 調べ)

Q3、妊娠初期に必要な栄養素「葉酸」が多く含まれているものは?

- 1、ほうれん草・納豆 2、タコ・イカ・魚 3、チーズ・牛乳 (インターネット調べ)

答えは次号で!お楽しみに!!

「イクメン@多摩に参加して感じたこと」

Cache-PAPAの会：末永 慎吾パパ お子さん：琥生（こう）君（1歳3ヶ月）

二年前の三月に、私は妻の地元でもある堀之内に越してきました。生まれも育ちも埼玉の私にとっては、多摩地域はまったく未知の場所。当然ながら知り合いは一人もいませんでした。そして、堀之内に移り住んだのとほぼ時を同じくして子供を授かったことを知りました。そのときは親になれることを喜びながらも、心の中では「自分に子育てできるのだろうか」と考えたことを今でも覚えています。

子どもが生まれ、自分が子どもを育てる立場になり考えたことは、まずは自分が親から教わってきたことは、そのまま自分の子どもに伝えていこう、ということでした。そして、自分が経験してきたことは同じように子どもにも経験させてやりたいと考えました。それが自分なりの「子育て」になるのだろうかと考えたのです。

でも、同時に、本当にそれだけで十分な「子育て」になるのだろうか、という思いもありました。親と子どもの関係だけで、子どもはちゃんと成長するのだろうか。

そんなことを思いながらも、いざ子どもが生まれてくると子どもの世話に追われ（私は主に休日だけでしたが）、毎日があっという間に過ぎ去っていきました。子どもそれとなく育ってきているようにも見えたので、それなりに家事も手伝ってるし、子どもの世話もしてる。「俺ってイクメンかも」と自分で納得しながらも父親業を始めて半年を数えたとき、ふと自分の幼少の頃と今を比べてみたときに、決定的に違うことがあることに気づきました。それは、地域の人たちとの関わり方（付き合い）でした。

子どもの頃を思い返してみると、同じ町内の人はだいたい顔見知り。大人と子どもであっても挨拶を交わし、時には隣近所の大人たちから叱られるなんてこともありました。子ども同士も多少歳が離れていても一緒になって遊ぶなんてことはごく普通にあったように思います。

でも今はと言うと、私の場合、同じマンションであっても2件先になると名前もわからず、すれ違っても形ばかりの挨拶をするばかり。建物内で子どもが騒いでいても注意するのに相当の勇気を必要とする有様です。自分がそうならなくてはと思いながらも、昔はどこにでもいた所謂“怒り親父”と言われるような人たちは、今の生活ではすっかり見られなくなりました。

また、私の地元では季節ごとに町内会のイベントがあり、その度に地域の人たちとの交流がありました。（当時は「交流している」なんてことはまったく意識していませんでしたが…）親と違う地域の大人たちと接していく中で、自然と色々なことを見聞きし、教わり、学んでいたのではないかと思います。昔は親だけでなく地域の人たちが、地域の子どもの「子育て」に関わることがごく当たり前のように行われていたんだ実感しました。

でもそういうイベントが、自分が住んでいる地域にあるのかどうかさえも分からない状態です。ましてや気軽に参加できるなんてものはありません。

“親の子育てを地域が補う”—「Cache-PAPA通信VOL.5」で田所さんからの報告にあるように、先日参加した『イクメン@多摩』でも上記のことがパパたちの意見の一つとして発表されました。

このイベントはベテランパパさん、私のような成り立てパパさん、学生のパパさんにパパ予備軍と幅広い年代のパパたちと育児や子育て、家族のあり方や地域の繋がりに話し合うことができる、私にとっては新鮮でかつ貴重な体験でした。多くの先輩パパさんたちとの話はどれも参考になり、また考えられることばかりでしたが、とりわけ左記の発表は共感を覚えました。地域との繋がりが希薄になりがちな今みたいな時代だからこそ、地域と

の結びつきにつながるようなことが必要なんだと。そして、「CacheCache」や「Cache-PAPA」のような存在は地域とのつながりに大きな力になるんじゃないかということに改めて思いました。

去年の7月に妻からの誘いで参加した「パパのしゃべり場」ですが、その後都合がつかずなかなか参加できなかったものの、多くのパパさんとお知り合いになれば、交流を深められることは嬉しいことでした。同じく幼い子どもを持つ会社の同僚に「うちの地域には子育てパパたちの集いの場があってさ」なんて話をすると、羨ましがられることがあります。その同僚もやはり地域社会での「孤独感」を感じているようです。でもなかなか自分からは地域の人と関わりをもつことができないなんて話をきくと、「Cache-PAPA」という場ある私は恵まれてるのかも知れないと思ったりします。

“親が無くとも子は育つ”—親がいるんだから子どもが育つのは当たり前。でも、「子どもを育てる」と視点に立つと、多分親だけでは足りないのかも知れないと思いました。そう思ったとき、「Cache-PAPA」を通じたパパたちの繋がりがやがて子どもたちの繋がりにもなり、地域の繋がりへと発展し、地域で子育てができる環境ができたらいいなと思います。

「子育てと私と Cache-PAPA」

Cache-PAPA の会：富永 司パパ お子さん：悠真(はるま)君(1歳4ヶ月)

私は自分の子供が生まれるまでは子供が嫌いでした。特に小さい子供は言うことを聞かないし、どのように接すればいいか全く分からなかったからです。でも実際に出産に立ち会って自分の子供が生まれる瞬間をみたとき、この子を守って(育てて)いなくてはという気持ちが自然と芽生えてきました。

子育てに参加してまず最初に芽生えた感情が純粋に「楽しい」でした。子供と接していると自然に笑顔になり、身体は疲れていたとしてもその疲れも一気に吹き飛びました。しかし、しばらくすると今度は子育てに関する「悩み」がでてきました。「どうしたらミルクを飲んでくれるのだろう」とか、「ご飯はどのくらいの量を食べさせればいいのか」など一見たいしたことなさそうなことですが、初めてなので何でも不安になりました。そこで以前から CacheCache に通っていた妻から勧められて「Cache-PAPA」に行くことにしました。

Cache-PAPA では同じような悩みを持つ方や子育ての先輩の方がたくさんおり、アドバイスをくれたり自分の経験談を話してくれたりするのがとても参考になりました。

でも何よりうれしいのは他のパパたちが真剣に話を聞いてくれることです。同年代の結婚していない友人や会社などでは子供の話をするとすぐに「親バカ」と言われ、恥ずかしくてできない話も Cache-PAPA では自然に話せます。(むしろそれが目的なので) Cache-PAPA はそういう場所です。

最後に私が以前聞いた話なのですが「**子供は3歳までに一生分の親孝行をしている**」という言葉があるそうです。

3歳までの子供が親に何かをしてくれるわけではありませんが、それだけの幸せをくれるという意味だと私は解釈しています。だから父親が子育てに参加しないのは「もったいない」と思います。この幸せを子育てに参加していない父親にも味わってほしくてこの言葉を紹介しました。

Cache-PAPA をもっと多くの人々が利用し、この幸せの輪を広げていければいいなと思っています。



2011年5月イベントのお知らせ

※パパのしゃべり場は **2011年4月より、毎月1回第4土曜日**に行います。予約不要、参加費無料です。
※お問い合わせは、Cache-PAPA の会代表 田所 連絡先まで。

5月28日(土) パパのしゃべり場 in CacheCache

時間：13時～15時 場所：八王子市親子つどいの広場 CacheCache

内容：<前半>□育児を学ぼう！育児ゲーム □他のパパはどんな子育てしてる？パパの育児相談トーク

□集まれ！5月生まれのベビー誕生日会 5月生まれのお子様をお持ちのパパ、是非お越し下さい！！

□子供の視野を体験しよう会

<後半>パパだけの公園デビュー パパ達と子供達みんなで近くの公園に行きます！

みんなで楽しく公園で遊びましょう！！パパならではの遊びも飛び出す！？

※雨天の場合は、内容が変更になります。

5月28日(土) パパ達の懇親会

時間：17時30分～ 費用：毎回～4,000円程度です。(飲食の量によって変動します)

場所：未定※当日お知らせいたします。

パパ同士の交流会ですので、気軽にご参加下さい。飲みながら、楽しく語りあいましょう！！

異業種、年齢の幅も広いし、いろんな話も聞けて、新鮮で楽しいですよ！！

当日参加可。予約不要です。都合でしゃべり場に参加できないパパも大歓迎。

当日、懇親会のみ参加希望の方は、Cache-PAPA の会代表 田所 連絡先まで。

※6月パパのしゃべり場&パパ達の懇親会は、6月25日(土)に行います。詳細は次号、Cache-PAPA の会ホームページでお知らせします。

・『ベビー誕生日会』は毎月行いますので、6月生まれのお子様をお持ちのパパ、是非お越し下さい！！

※「今月の子育て格言」はお休みさせていただきます。

◆カシュパパ通信次号(VOL.7)は・・・4・5月カシュパパのしゃべり場レポート、カシュパパボイス、5月以降の他八王子市親子広場パパのしゃべり場レポート、カシュパパピクニック報告、知って得？する「パパ育児のマメ知識 Q&A」、パパの子育て格言、などなど、情報満載です。発行は、6月中旬頃を予定。お楽しみに。

Cache-PAPA 通信 VOL..6

発行日：2011年5月21日(土) 発行：Cache-PAPA の会 編集：Cache-PAPA の会 代表 田所 喬

写真/撮影：金子 裕一(Cache-PAPA の会)

連絡先  Cache-PAPA の会 代表 田所 喬

Always Thanks from Cache-PAPA for...

八王子市親子つどいの広場「CacheCache」/NPO 法人エンツリーの皆様